



コミュニティ・スクール基本理念

一地域の中で、みんなで生き生きと学ぶ川崎っ子の育成

川崎小学校 めざす学校像

ふれあいを通して人と人がつながり、学びにあふれる学校

NO.7 令和8年9月24日 加藤

◇夏休み作品展

9月3日(木)～7日(月)までの期間、子どもたちの「夏休み作品展」を行いました。1～3年生は家庭科室、4～6年生は多目的室に展示しました。どれも力作ぞろいで、子どもたちは作品を手にとって実際に動かすなど感心している様子がありました。保護者地域の方々にもたくさん来校していただき楽しんでいただきました。



◇引き渡し訓練を行いました

9月8日(火)緊急時の児童引き渡し訓練を行いました。引き渡しの時刻がちょうど大雨のタイミングと重なり、保護者の方にはご不便をおかけしました。熊本の大地震や全国各地で大きな水害が発生していることもあり、高い危機意識の中での訓練ができたと思います。保護者の方には、ご多用のところ、訓練へのご協力ありがとうございました。今後も適宜防災教育を進めてまいります。



◇教育実習の先生に来ていただいています

始業式から9月24日までの3週間、教育実習生として佐藤藍梨先生に来ていただいています。佐藤先生には3年3組を中心に各教科の授業をはじめ、様々な場面でお世話になっています。川崎小学校の卒業生ということもあって子どもたちとはすぐに打ち解け、毎日元気な笑顔でかかわっていただきました。残りあと1日ですが、どうぞよろしくお願いします。



<佐藤藍梨先生より>

9月1日から教育実習をさせていただいております、佐藤藍梨です。私は川崎小学校の卒業生で、今回実習生として再び母校に戻ってくることができ、とても嬉しく思っています。実習では、毎日たくさんの学びや発見があり、充実した日々を過ごしています。先生方から温かくご指導いただき、多くのことを学ばせていただくとともに、授業では、子どもたちの自由な発想や一生懸命に考える姿からも多くの刺激を受けています。また、休み時間には一緒に遊んだり、給食を一緒に食べたりと、子どもたちと楽しい時間を過ごしています。実習も残りわずかとなりましたが、子どもたちと過ごせる一日一日を大切にしながら、多くのことを学ばせていただきたいと思います。最後まで、どうぞよろしくお願いいたします。

◇中学生職場体験がありました

中部中学校の2年生5名が9月9日（水）から 11 日（金）までの3日間、川崎小学校で職場体験学習を行いました。2年生と4年生の各学級に分かれて授業の様子を観察したり、給食の配膳のお手伝いをしたりしました。わかりやすい授業のための工夫やそのための事前準備、また、子どもたちへの声の掛け方など、先生の仕事について知る機会となりました。最終日には、6年生の児童に向けて中学校生活を紹介してもらう授業を行いました。将来の進路選択につながることを期待します。



<中学生からお礼のことば>

小学校の先生の仕事についてよくわかりました。また機会があったらお願いします。みなさん3日間本当にありがとうございました。

（加藤青葉さん・石田結花琳さん・蓮井莉桜さん・中谷心優さん・杉野あこさん）

お知らせ

■PTA 東海北陸ブロック大会（三重大会）について



10月30日（金）から開催される第82回日本PTA東海北陸ブロック研究大会で川崎小学校のPTA活動を報告します。「川崎ふれあいフェスタ」や「逃走中」の開催、また日常の登下校の見守り活動等、地域と連携したPTA活動の実践を川崎小学校PTA本部が三重県代表として報告します。事前の申し込みがなくても入場できますので、どうぞご来場ください。

と き：10月30日（金）13:00 受付 13:30 開会

ところ：亀山市文化会館 大ホール

■今後の主な行事予定

9月25日（金）フリー参観・PTA教育懇談会

10月 4日（土）亀山市教育懇談会

10月 5日（月）～ 6日（火） 5年生 宿泊研修（スズカト）

10月 8日（木）～ 9日（金） 6年生 修学旅行（奈良・京都）

10月16日（木）PTA 行事「逃走中」

10月20日（火）PM 来年度新1年生の就学時健診



◇令和 8 年度全国学力学習状況調査の結果より

今年度 4 月、6 年生を対象に実施した「学力学習状況調査（国語・算数）」の結果が届きました。国語・算数ともに正答率は県平均を下回る結果となりました。各教科を細かく分析して、今後苦手領域の補強に取り組み基礎学力の定着を図ってまいります。

【同一集団の比較 令和 8 年度 6 年生と令和 7 年度 5 年生】

6 年生 令和 8 年度学力学習状況調査の結果（平均正答率 %）

国語	川崎小	53%	亀山市	57%	三重県	61%(- 8)	全国	60.9%
算数	川崎小	39%	亀山市	51%	三重県	55%(- 16)	全国	56.4%

5 年生時 令和 7 年度みえスタディ・チェックの結果（平均正答率 %）

国語	川崎小	49.4%	三重県	55.1%(- 5.7)
算数	川崎小	45.3%	三重県	55.8%(- 10.5)



◇「みえスタディチェック」の結果より

4 年生と 5 年生も現在の学習状況を把握し今後の授業の参考とするため、4 月に「みえスタディ・チェック（三重県版学力調査）」を実施しました。いずれの教科においても県平均を上回るか同程度となっており、一定の学力を備えているといえます。しかし、各教科を細かく見てみると正答率の低い領域が複数あるなど課題も明らかとなりました。今後さらに学力の定着をはかるため、授業改善に継続して取り組んでまいります。

4 年生 令和 8 年度みえスタディ・チェックの結果（平均正答率 %）

国語	川崎小	73.4%	三重県	50.6%(+ 22.8)
算数	川崎小	71.8%	三重県	53.2%(+ 18.6)

5 年生 令和 8 年度みえスタディ・チェックの結果（平均正答率 %）

国語	川崎小	47.5%	三重県	46.2%(+ 1.3)
算数	川崎小	58.6%	三重県	54.4%(+ 4.2)
理科	川崎小	47.2%	三重県	47.8%(- 0.6)



「全国学力・学習状況調査（6 年）」、「みえスタディチェック（4、5 年）」の結果や日常の子ども達の学習状況等から、川崎小学校の今後の具体的な取組として、以下の点を考えています。なお、個々のお子さんの調査結果（個人票）についても、各担任から返却されていますので、ご家庭でもご確認ください。

- ＊【国語】は、「話す・聞く・書く・読む」全般の領域にわたって基本事項の未定着がみられました。文章の構成や内容理解、また記述式問題では条件に応じて解答することに課題がありました。今後は、新出漢字を使った短文、熟語づくりや漢和辞典、国語辞典等を活用して語彙力、表現力を高める取組を進めます。
- ＊【算数】では、図形問題、数と計算の領域、中でも割合や分数の理解に課題があることが分かりました。2 学期は、毎日 1 問以上基本問題に取り組む、新しい単元を学習する前に既習事項を十分復習する、キュービナを活用して個々の弱点補強を行うなど、基礎基本事項の定着を図るための取組を進めます。また、日頃から問題に取り組むときは問題文を 2 回以上読む、尋ねられている部分に下線を引くことなどを習慣化するような取組も必要だと考えています。
- ＊家庭での学習習慣が身につくよう、「自主学習ノート」の取組を進めるとともに校内の掲示板を活用して、効果的な学習方法等についての情報提供等を行っていきます。【家庭学習】
- ＊ペア学習やグループ学習、具体物の提示など、学習スタイルを工夫するとともに、どの児童にとっても分かりやすい授業となるよう、授業のユニバーサルデザイン化を進めます。【授業づくり】
- ＊基礎基本事項の定着を図るため、前学年までの既習事項を改めて復習する時間を設けるとともに「ぐんぐんタイム」の効果的な学習方法を検討してまいります。【補充学習】